

第4回 水道料金等審議会

伊勢崎市上下水道局

令和5年7月28日

目次

01 水道料金改定案の確認

02 下水道使用料改定案の確認

03 改定時期の確認

04 パブリックコメント手続き資料の検討

01 水道料金改定案の確認

01-1 受水費削減を反映した改定案の決定

第3回審議会では、第2回審議会で選ばれた案に受水費の削減を反映した改定案を以下のとおり作成した。

1 基本料金は一律15%改定を維持

2 水量料金は、次表のとおり一部の改訂後単価を引き下げる

水量 (m ³)		現行単価 ③	改定後単価 ④	差額 ④ - ③
自	至			
1	20	65	75	10
21	40	110	120	10
41	100	125	130	5
101		145	145	0



水量 (m ³)		現行単価 ③	改定後単価 ④	差額 ④ - ③
自	至			
1	20	65	70	5
21	40	110	115	5
41	100	125	130	5
101		145	145	0

01-2 第3回審議会承認された水道料金改定案

改定方法

- 基本料金と水量料金の収入割合を34：66で見込んでいる
- 基本料金を一律15%増で改定
- 水量料金は最高単価の水量区分のみ据え置きでそれ以外の単価を5円増

基本料金（2カ月あたり・税抜）

口径 (mm)	現行単価 ①	改定単価 ②	差額 ②－①
13	1,380	1,586	206
20	1,800	2,070	270
25	3,600	4,140	540
30	8,200	9,430	1,230
40	19,000	21,850	2,850
50	37,000	42,550	5,550
75	67,000	77,050	10,050
100	90,000	103,500	13,500
150	180,000	207,000	27,000

水量料金（2カ月あたり・税抜）

水量 (m ³)		現行単価 ③	改定単価 ④	差額 ④－③
自	至			
1	20	65	70	5
21	40	110	115	5
41	100	125	130	5
101		145	145	0

逓増度

現行 ⑤	改定後 ⑥	差 ⑥－⑤
2.23	2.07	-0.16

01-2 第3回審議会で承認された水道料金改定案

特徴

- 基本料金の収入割合が増加する
- 使用水量に比例して値上げの影響も大きくなる
<上限500円>
- 大量使用者への影響が小さい

料金区分	収入割合
基本料金	34%
水量料金	66%

現行料金と改定後料金の比較（2カ月あたり・税抜）

口径	使用水量	現行料金			料金改定後			差額			改定率
		基本料金	水量料金	計	基本料金	水量料金	計	基本料金	水量料金	計	
13	10	1,380	650	2,030	1,586	700	2,286	206	50	256	12.61%
13	30	1,380	2,400	3,780	1,586	2,550	4,136	206	150	356	9.42%
20	42	1,800	3,750	5,550	2,070	3,960	6,030	270	210	480	8.65%
25	102	3,600	11,290	14,890	4,140	11,790	15,930	540	500	1,040	6.98%
30	211	8,200	27,095	35,295	9,430	27,595	37,025	1,230	500	1,730	4.90%
40	373	19,000	50,585	69,585	21,850	51,085	72,935	2,850	500	3,350	4.81%
50	731	37,000	102,495	139,495	42,550	102,995	145,545	5,550	500	6,050	4.34%
75	1,923	67,000	275,335	342,335	77,050	275,835	352,885	10,050	500	10,550	3.08%
100	2,856	90,000	410,620	500,620	103,500	411,120	514,620	13,500	500	14,000	2.80%
150	9,913	180,000	1,433,885	1,613,885	207,000	1,434,385	1,641,385	27,000	500	27,500	1.70%

01-3 県内10事業者における水道料金比較

口径	使用 水量	ランク	伊勢崎	前橋	高崎	東部 水道	桐生	藤岡	安中	富岡	渋川	沼田
13	10	8	2,286	1,940	1,430	2,400	1,800	2,100	2,000	2,020	2,300	1,700
13	30	10	4,136	3,830	3,068	4,000	3,550	3,640	3,200	3,800	3,400	3,380
20	42	6	6,030	5,720	4,854	6,640	6,754	7,092	5,440	7,456	4,780	4,900
25	102	5	15,930	15,658	14,624	26,000	16,634	19,112	18,280	22,976	15,440	12,110
30	211	5	37,025	40,489	38,340	53,720	32,477	44,116	36,340	46,208	35,970	25,270
40	373	5	72,935	76,967	74,100	102,020	58,651	76,628	68,020	83,984	68,510	44,800
50	731	5	145,545	160,279	145,940	196,840	109,917	145,536	127,140	164,128	148,610	88,200
75	1,923	4	352,885	452,047	392,900	528,300	287,701	383,328	336,020	434,844	418,930	233,000
100	2,856	2	514,620	673,704	598,040	821,880	435,192	576,136	514,640	691,048	638,860	-
150	9,913	3	1,641,385	2,248,019	1,977,500	2,782,400	1,419,031	-	1,636,620	2,139,844	1,946,050	-
直近改定年			R2	R7	H18	R5	H9	H4	H6	H13	H26	H9

※前橋の金額は令和7年4月1日以降の金額です。

※東部水道企業団の金額は激変緩和措置が適用されていない金額です。

01-4 改定案の最終調整

第3回審議会で承認された案について、以下のとおり最終調整を行った。

- 1 県内10事業者と比較した結果、口径13mmのみ他事業者より金額が高い傾向があったことから基本料金の調整を行った。

調整
内容

口径13mm	15%増	▶	10%増	-5%調整
口径20mm以上	15%増	▶	17%増	+2%調整

- 2 基本料金の端数を調整した。

01-5 県内10事業者との比較を考慮した水道料金改定案

改定方法

- 基本料金と水量料金の収入割合を34：66で見込んでいる
- 基本料金を口径13mmは10%増、20mm以上は17%増改定
※一律15%増の案から県内10事業者とのバランスを考慮し調整
- 水量料金は最高単価の水量区分のみ据え置きでそれ以外の単価を5円増

基本料金（2カ月あたり・税抜）

口径 (mm)	現行単価 ①	調整前単価 ②	調整額 ②－③	改定単価 ③	差額 ③－①
13	1,380	1,586	-66	1,520	140
20	1,800	2,070	30	2,100	300
25	3,600	4,140	80	4,220	620
30	8,200	9,430	170	9,600	1,400
40	19,000	21,850	350	22,200	3,200
50	37,000	42,550	650	43,200	6,200
75	67,000	77,050	1,350	78,400	11,400
100	90,000	103,500	1,900	105,400	15,400
150	180,000	207,000	3,600	210,600	30,600

水量料金（2カ月あたり・税抜）

水量 (m ³)		現行 単価 ④	改定 単価 ⑤	差額 ⑤－④
自	至			
1	20	65	70	5
21	40	110	115	5
41	100	125	130	5
101		145	145	0

逓増度

現行 ⑤	改定後 ⑥	差 ⑥－⑤
2.23	2.07	-0.16

01-5 県内事業者との比較を考慮した水道料金改定案

特徴

- 基本料金の収入割合が増加する
- 他事業者との比較を考慮している
- 大量利用者への影響が小さい<上限500円>

料金区分

収入割合

基本料金

34%

水量料金

66%

現行料金と改定後料金の比較（2カ月あたり・税抜）

口径	使用水量	現行料金			料金改定後			差額			改定率
		基本料金	水量料金	計	基本料金	水量料金	計	基本料金	水量料金	計	
13	10	1,380	650	2,030	1,520	700	2,220	140	50	190	9.36%
13	30	1,380	2,400	3,780	1,520	2,550	4,070	140	150	290	7.67%
20	42	1,800	3,750	5,550	2,100	3,960	6,060	300	210	510	9.19%
25	102	3,600	11,290	14,890	4,220	11,790	16,010	620	500	1,120	7.52%
30	211	8,200	27,095	35,295	9,600	27,595	37,195	1,400	500	1,900	5.38%
40	373	19,000	50,585	69,585	22,200	51,085	73,285	3,200	500	3,700	5.32%
50	731	37,000	102,495	139,495	43,200	102,995	146,195	6,200	500	6,700	4.80%
75	1,923	67,000	275,335	342,335	78,400	275,835	354,235	11,400	500	11,900	3.48%
100	2,856	90,000	410,620	500,620	105,400	411,120	516,520	15,400	500	15,900	3.18%
150	9,913	180,000	1,433,885	1,613,885	210,600	1,434,385	1,644,985	30,600	500	31,100	1.93%

01-6 県内10事業者における水道料金比較

口径	使用水量	ランク	伊勢崎	前橋	高崎	東部水道	桐生	藤岡	安中	富岡	渋川	沼田
13	10	8	2,220	1,940	1,430	2,400	1,800	2,100	2,000	2,020	2,300	1,700
13	30	10	4,070	3,830	3,068	4,000	3,550	3,640	3,200	3,800	3,400	3,380
20	42	6	6,060	5,720	4,854	6,640	6,754	7,092	5,440	7,456	4,780	4,900
25	102	5	16,010	15,658	14,624	26,000	16,634	19,112	18,280	22,976	15,440	12,110
30	211	5	37,195	40,489	38,340	53,720	32,477	44,116	36,340	46,208	35,970	25,270
40	373	5	73,285	76,967	74,100	102,020	58,651	76,628	68,020	83,984	68,510	44,800
50	731	6	146,195	160,279	145,940	196,840	109,917	145,536	127,140	164,128	148,610	88,200
75	1,923	4	354,235	452,047	392,900	528,300	287,701	383,328	336,020	434,844	418,930	233,000
100	2,856	3	516,520	673,704	598,040	821,880	435,192	576,136	514,640	691,048	638,860	-
150	9,913	3	1,644,985	2,248,019	1,977,500	2,782,400	1,419,031	-	1,636,620	2,139,844	1,946,050	-
直近改定年			R2	R7	H18	R5	H9	H4	H6	H13	H26	H9

※前橋の金額は令和7年4月1日以降の金額です。

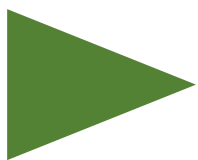
※東部水道企業団の金額は激変緩和措置が適用されていない金額です。

02 下水道使用料改定案の確認

02-1 基本使用料の決定

安定した使用料収入を確保するため、使用者への影響を考慮しつつ基本使用料の改定額について3案の中から審議を行った。

改定案	基本使用料	差額
A	1,200円	300円
B	1,300円	400円
C	1,400円	500円



基本使用料1,400円/2カ月で決定

02-2 第3回審議会選ばれた下水道使用料改定案

改定方法

- 基本使用料と水量使用料の収入割合を30：70で見込んでいる
- 基本使用料を500円/2カ月増額で改定
- 水量使用料は最低水量区分で単価を5円、2番目に低い単価を2円増

基本使用料（2カ月あたり・税抜）

現行単価 ①	改定後単価 ②	差額 ②－①
900	1,400	500

水量使用料（2カ月あたり・税抜）

水量 (m ³)		現行単価 ③	改定後単価 ④	差額 ④－③
自	至			
1	20	53	58	5
21	50	93	95	2
51	100	106	106	0
101	500	109	109	0
501		113	113	0

逓増度

現行 ⑤	改定後 ⑥	差 ⑥－⑤
2.13	1.94	-0.19

02-2 第3回審議会で選ばれた下水道使用料改定案

特徴

- 基本使用料の収入割合が増加する
- 使用水量に比例して値上げの影響も大きくなる
<上限160円>
- 大量使用者への影響が少ない

使用料区分	収入割合
基本使用料	30%
水量使用料	70%

現行使用料と改定後使用料の比較（2カ月あたり・税抜）

使用水量	現行料金			料金改定後			差額			改定率
	基本料金	水量料金	計	基本料金	水量料金	計	基本料金	水量料金	計	
10	900	530	1,430	1,400	580	1,980	500	50	550	38.46%
30	900	1,990	2,890	1,400	2,110	3,510	500	120	620	21.45%
42	900	3,106	4,006	1,400	3,250	4,650	500	144	644	16.08%
102	900	9,368	10,268	1,400	9,528	10,928	500	160	660	6.43%
211	900	21,249	22,149	1,400	21,409	22,809	500	160	660	2.98%
373	900	38,907	39,807	1,400	39,067	40,467	500	160	660	1.66%
731	900	78,853	79,753	1,400	79,013	80,413	500	160	660	0.83%
1,923	900	213,549	214,449	1,400	213,709	215,109	500	160	660	0.31%

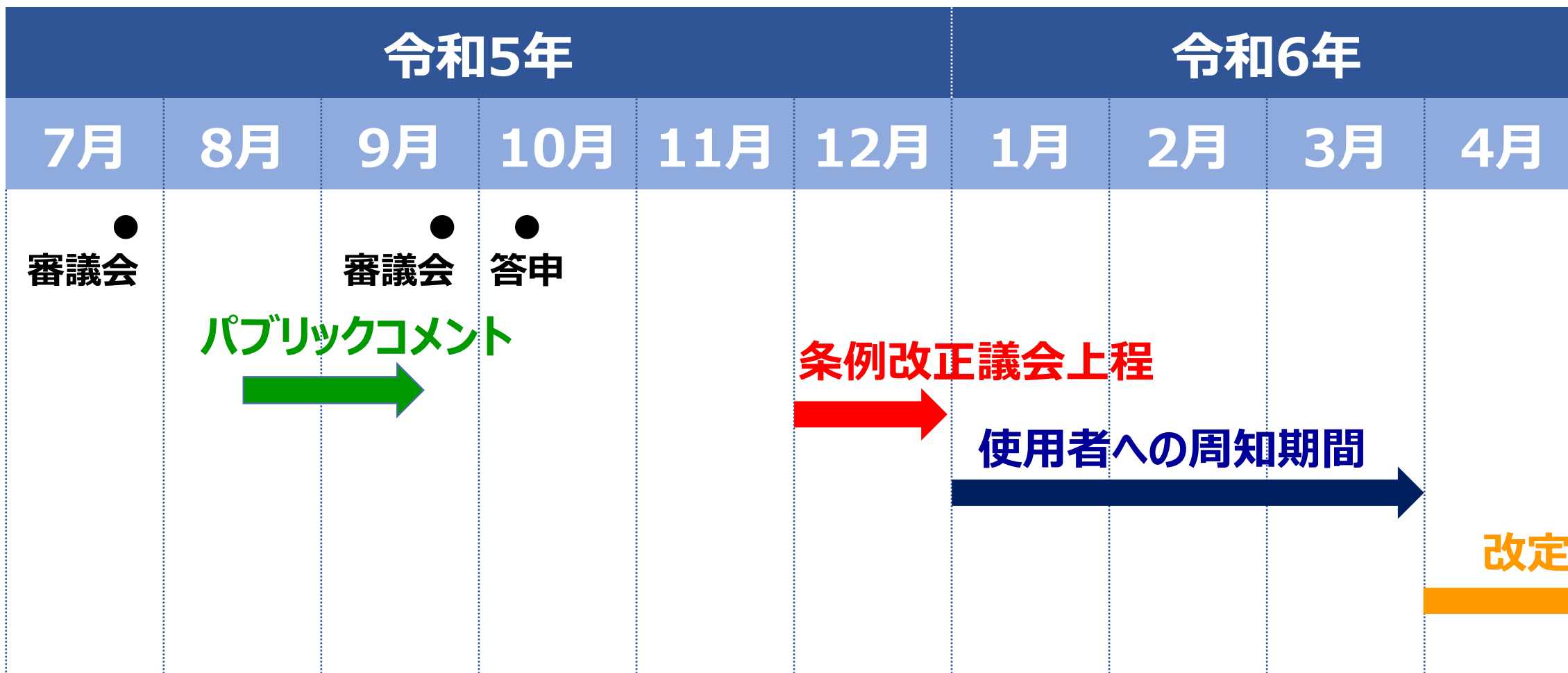
02-3 県内12事業者における下水道使用料比較

使用水量	ランク	伊勢崎	前橋	高崎	太田	桐生	みどり	館林	藤岡	安中	富岡	渋川	沼田
10	6	1,980	1,280	1,360	1,100	2,000	2,000	2,000	1,800	2,000	2,000	1,260	2,382
30	10	3,510	2,820	2,872	3,400	3,500	3,100	3,700	2,800	3,200	3,050	2,660	3,722
42	8	4,650	4,140	4,238	4,840	5,300	4,420	5,740	4,000	4,640	4,310	3,860	5,330
102	4	10,928	10,970	12,906	12,560	14,300	12,700	16,220	10,440	12,680	10,610	10,146	13,478
211	3	22,809	24,595	33,289	26,730	30,650	29,050	36,660	23,520	27,940	22,110	22,595	29,065
373	2	40,467	44,845	63,583	48,520	54,950	53,350	70,680	42,960	50,620	39,930	42,845	52,231
731	2	80,413	94,180	138,142	100,950	108,650	107,050	147,515	85,920	100,740	79,310	87,595	106,735
1,923	2	215,109	284,900	388,462	279,750	287,450	285,850	403,795	228,960	267,620	215,045	236,595	289,111
2,856	1	320,538	434,180	584,392	419,700	427,400	425,800	604,390	340,920	398,240	322,340	353,220	431,860
9,913	1	1,117,979	1,563,300	2,066,362	1,478,250	1,485,950	1,484,350	2,121,645	1,187,760	1,386,220	1,133,895	1,235,345	1,511,581
直近改定年		H16	H14	H16	R6	R2	H18	H12	S62	H7	H5	H16	H20

03 改定時期の確認

03-1 改定の時期

経営戦略の投資・財政計画で想定した収入をしっかりと確保するため、令和6年4月1日での改定が望ましい。



04 パブリックコメント手続き資料の検討

04-1 パブリックコメント手続きの概要（予定）

意見募集期間

令和5年8月17日～9月15日

資料公表場所

- ・市ホームページ（ダウンロードできます）
- ・上下水道局総務課
- ・市役所本庁および各支所の市民情報コーナー

意見提出方法

所定の様式に意見やその理由などを記入し、上下水道局総務課へ直接または送付、ファクス、電子メールにて提出

周知方法

広報紙8月16日号
市ホームページ

次回の審議会

日 時

令和5年9月29日（金） 午後2時から

場 所

上下水道局（伊勢崎市連取町1952番地）

議 題

- 01** パブリックコメント手続きの実施結果について
- 02** 利用者への周知方法について
- 03** 答申書（案）について